

21 : 30

◀ 経済指標の結果 ▶

7月米住宅着工件数 115.5万件（予想 122.0万件・前回 121.3万件）
 前回発表の121.5万件から121.3万件に修正

7月米住宅着工件数（前月比） -4.8%（予想 0.4%・前回 7.4%）
 前回発表の8.3%から7.4%に修正

7月米建設許可件数 122.3万件（予想 125.0万件・前回 127.5万件）
 前回発表の125.4万件から127.5万件に修正

7月米建設許可件数（前月比） -4.1%（予想 -2.0%・前回 9.2%）
 前回発表の7.4%から9.2%に修正



出所：Bloomberg



出所：Bloomberg

経済指標データ

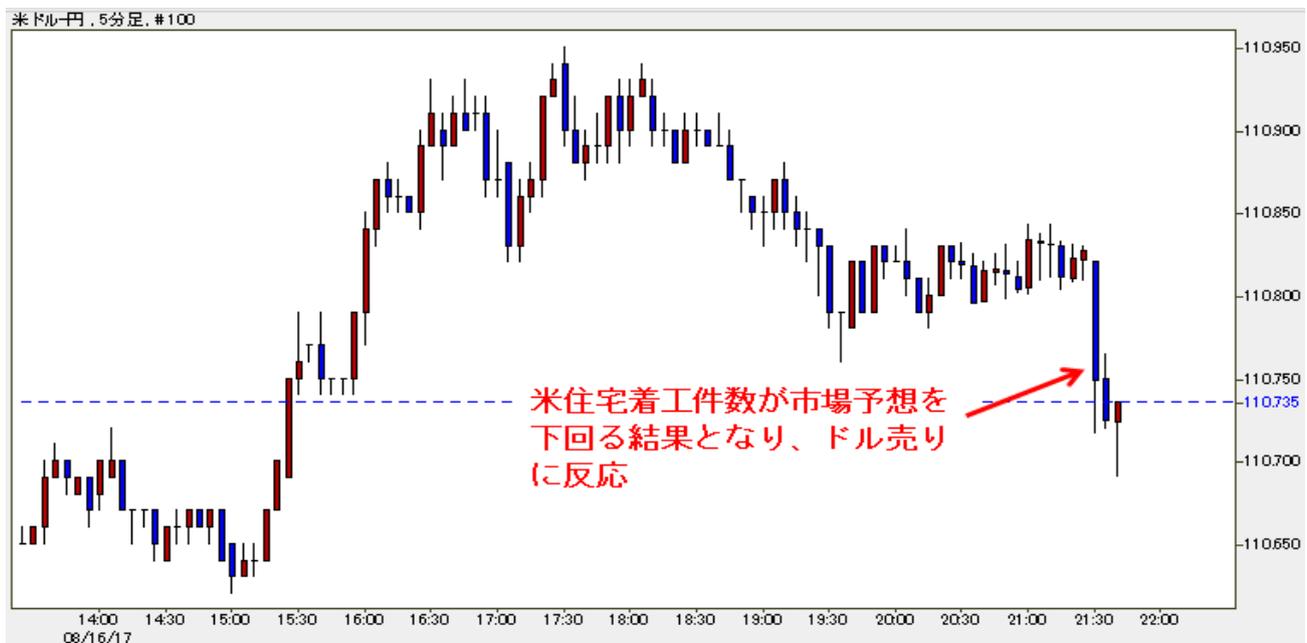
《米住宅着工・許可件数》

	7月	6月	5月	4月	3月	2月
住宅着工件数	115.5	121.3	112.9	115.4	118.9	128.8
一戸建て住宅	85.6	86.0	79.5	82.3	82.4	87.7
集合住宅	29.9	35.3	33.4	33.1	36.5	41.1
許可件数	122.3	127.5	116.8	122.8	126.0	121.9
一戸建て住宅	81.1	81.1	77.9	79.4	82.6	83.4
集合住宅	41.2	46.4	38.9	43.4	43.4	38.5

前月比 (%)

住宅着工	-4.8	7.4	-2.2	-2.9	-7.7	4.2
住宅建設許可	-4.1	9.2	-4.9	-2.5	3.4	-6.2

7月の米住宅着工件数は、年率換算で前月比-4.8%の115.5万件と2ヵ月ぶりに減少、前年比では-5.6%となった。一戸建て住宅、集合住宅ともに落ち込み、特に集合住宅のマイナス幅が大きかったことが影響した。一戸建て住宅は85.6万件（前月86.0万件）、集合住宅は29.9万件（35.3万件）となった。一方、着工件数の先行指標となる建設許可件数は、前月比-4.1%の122.3万件、前年比では+4.1%だった。一戸建て住宅は81.1万件（前月81.1万件）、集合住宅は41.2万件（46.4万件）だった。



出所：Net Dania

23:30

《EIA 米在庫統計》

原油在庫	894万バレル減少
ガソリン在庫	2.2万バレル増加
留出油在庫	70.2万バレル増加
クッシングの原油在庫	67.8万バレル増加

《欧州のポイント》

米ジャクソンホールで開かれる年次シンポジウムでの講演で、ドラギ ECB 総裁は金融政策に関する新たなメッセージを打ち出さないと関係筋が明らかにした。また、7月の ECB 理事会での合意に沿って、総裁は政策に関する議論は秋まで控える意向だと明らかにした。ECB の報道官は、講演に関し、ダイナミックなグローバル経済の促進というシンポジウムのテーマに焦点を当てると説明した。

◀欧州株式市場▶

欧州株式市場は、北朝鮮情勢への懸念が和らいだことが引き続き市場心理を支えた。また、最近の下落で割安感が出た銘柄を中心に幅広い銘柄が買われた。



出所：Bloomberg

1：50

トランプ大統領の戦略・政策フォーラム、解散へ～関係者

2：17

トランプ米大統領、製造業諮問委の解散発表



出所：Net Dania

3 : 00

＜FOMC 議事録＞

- ・「次回会合でのバランスシート縮小を大半が支持」
- ・「今後数年にインフレが加速すると大半の当局者が予想」
- ・「インフレ見通し・株価・金融安定について、幅広く討議した」

- ・「2%弱のインフレ率、予想よりも長期化していると多くが判断」
- ・「一部当局者、バランスシート縮小の開始時期を発表する用意があった」
- ・「一部当局者、インフレ率が目標の2%に上昇する兆候がみられるまで追加利上げ見送るべきと主張」

- ・「弱いインフレは特殊要因が原因と多くの当局者が判断」
- ・「インフレリスクは下向きと幾人かの当局者が判断」

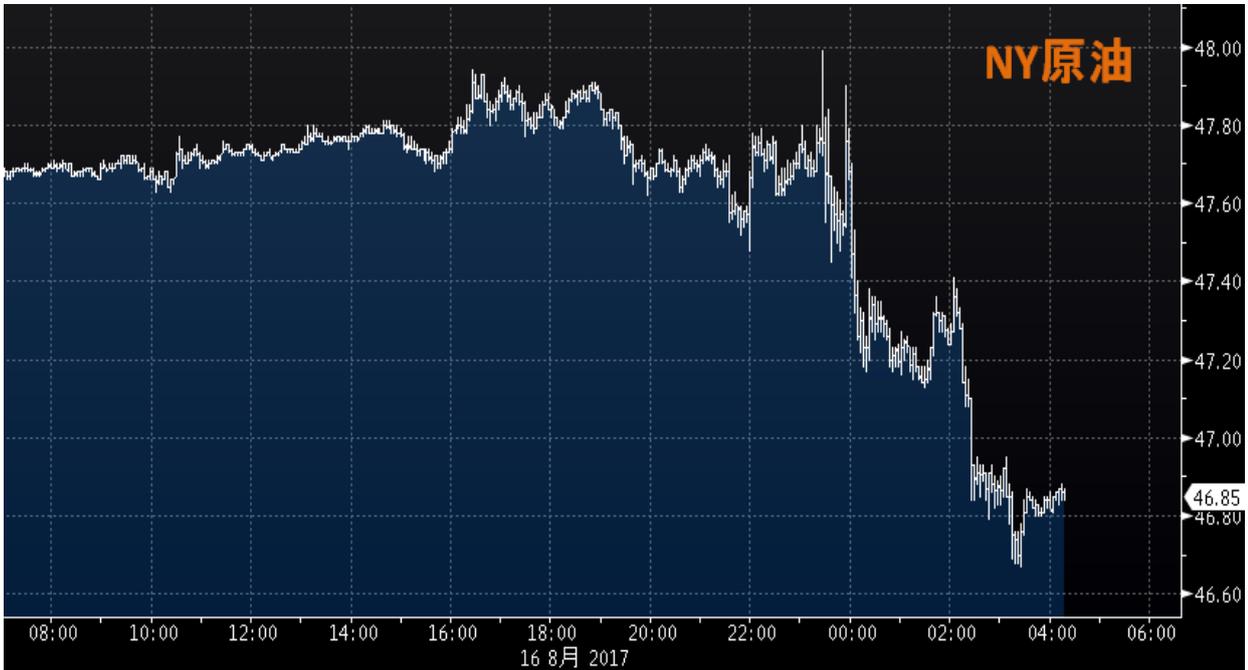


出所 : Net Dania

◀ NY 原油市場 ▶

NY 原油は、中心限月が前日比 0.77 ドル安の 1 バレル=46.78 ドルで取引を終了した。

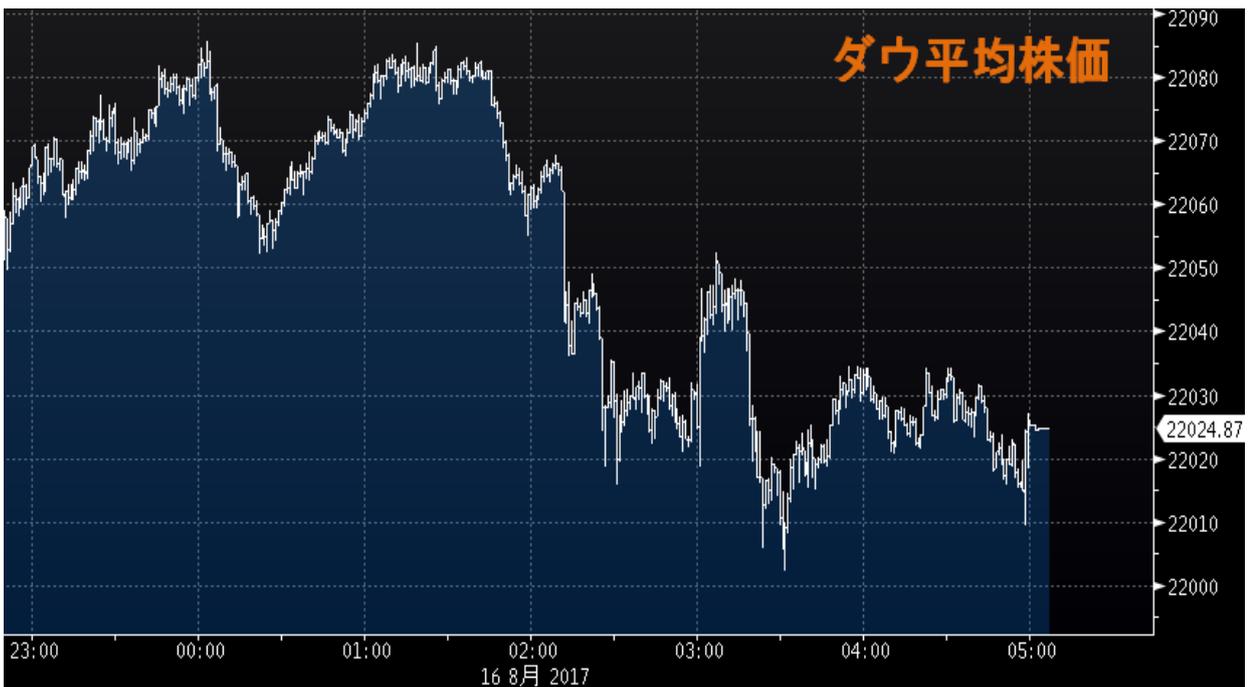
NY 原油は、米石油在庫統計で、原油の生産量が増加したことが材料視され、需給の緩みに対する警戒感から売りが優勢となった。



出所 : Bloomberg

◀ 米株式市場 ▶

米株式市場は、米 FOMC の議事録で政策金利を慎重に引き上げていく方針が示されるとの期待感を背景に、主要株価は序盤から堅調な動きとなった。しかし、トランプ米大統領が、製造業諮問委と戦略・政策フォーラムの解散を発表したことが嫌気され、主要株価は上げ幅を縮小する動きとなった。ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きとなり、前日比 86 ドル高まで上昇したものの、その後は上げ幅を縮小する動きとなった。



出所 : Bloomberg

《外国為替市場》

外国為替市場は、米住宅関連の経済指標が市場予想を下回ったことを受けて、ドルは主要通貨に対して下落した。その後、上昇に転じる場面もあったが、トランプ米大統領が製造業諮問委と戦略・政策フォーラムの解散を発表したことで米政権の先行き懸念が広がったことや、FOMC 議事録公開を受けて利上げベースの鈍化が意識されたことから、ドルは主要通貨に対して下落した。



出所：Bloomberg

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。